2021 年 6 月 24 日
株式会社アイリッジ

千葉県木更津市の電子地域通貨「アクアコイン」で 3 つの地域振興キャンペーンを実施

・**消費総額 1 億 2,000 万円**「アクアコイン×JID GROUP ポイント 20%還元キャンペーン」
・**木更津市への転入を促進**「アクアコイン転入者歓迎ポイントキャンペーン」
・初期費用補助で**中小企業の非接触決済導入促進**「キャッシュレス決済導入キャンペーン」

株式会社アイリッジ（本社：東京都港区、代表取締役社長：小田 健太郎、東京証券取引所マザーズ：3917、以下「アイリッジ」）の連結子会社でフィンテック事業を展開する株式会社フィノバレー（本社：東京都港区、代表取締役社長：川田 修平、以下「フィノバレー」）は、フィノバレーが提供するデジタル地域通貨プラットフォーム「MoneyEasy」を利用した、千葉県木更津市を対象とする電子地域通貨「アクアコイン」において、2021 年 7 月より、「アクアコイン×JID GROUP ポイント 20%還元キャンペーン」、「アクアコイン転入者歓迎ポイントキャンペーン」、「キャッシュレス決済導入キャンペーン」が実施されることを発表します。

「アクアコイン×JID GROUP ポイント 20%還元キャンペーン」について

木更津市では 2021 年 4 月、木更津市に本社を置く JID GROUP（JID ホールディングス株式会社および日本賃貸保証株式会社）より、電子地域通貨「アクアコイン」の取り組みへ 2,000 万円の寄附をいただいています。「アクアコイン×JID GROUP ポイント 20%還元キャンペーン」は、この寄附を原資とし、ポイント分とあわせた総額 1 億 2,000 万円の消費を喚起するもので、新型コロナウイルス感染症の影響を受ける地域の店舗・事業者を応援する目的で実施します。

<アクアコイン×JID GROUP ポイント 20%還元キャンペーン詳細>

キャンペーン概要	アクアコインで支払いをしたユーザーに対し、支払額の 20%分をポイントとして還元します ※ポイント上限は、1 ヶ月あたり 5,000 ポイントとします ※ポイント還元は、現金チャージしたコインでの支払いが対象となります（ポイントでの支払は対象外） ※キャンペーン期間中はチャージ時のポイント付与は行いません
対象となる支払い	アクアコイン加盟店での支払い（公金の支払いは除く）
対象期間	2021 年 7 月 1 日（木）から 2022 年 3 月 31 日（木）まで ※ポイント還元額が 2,000 万円に達した時点で終了します
ポイント還元日	月末締め、翌月 15 日に還元
ホームページ	https://www.city.kisarazu.lg.jp/shisei/keikaku/aqua/1008781.html

「アクアコイン転入者歓迎ポイントキャンペーン」について

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点からリモートワークが浸透し、東京都から近県への移住を検討するなど、住まいを見直す方も増えています。木更津市においても、2020 年 4 月 1 日から 2021 年 3 月 31 日までの転入世帯数は 3,930 世帯と、過去 2 年間と比較しても増加傾向にあります。「アクアコイン転入者歓迎ポイントキャンペーン」は、市内の多くの加盟店で利用でき、地域の情報発信ツールでもある電子地域通貨「アクアコイン」のポイントを、新たに木更津市民となった方々に付与するものです。キャンペーンを通じて、木更津のお

株式会社アイリッジ 広報担当　Email：pr@iridge.jp　TEL：03-6441-2325

店や市の情報に触れ、木更津にいち早く親しんでいただくきっかけとするとともに、新型コロナウイルス感染症の影響を受ける市内店舗や事業所等での消費を促すことを目指します。

＜アクアコイン転入者歓迎ポイントキャンペーン詳細＞

キャンペーン内容	木更津市への転入世帯に対し、アクアコインの 1,000 ポイントを付与
実施期間	2021 年 7 月 1 日（木）から 2022 年 3 月 31 日（木）まで ※2,200 世帯に達した場合は期間中でもキャンペーンを終了します
ポイント付与額	窓口で転入の届出を行った世帯を対象に、1,000 ポイントを付与 ※転入手続きの際、窓口で 1,000 ポイントが付与される QR コードを配布します
ホームページ	https://www.city.kisarazu.lg.jp/shisei/keikaku/aqua/1008801.html

「キャッシュレス決済導入キャンペーン」について



新型コロナウイルス感染症の影響により、接触機会の低減が求められる中、キャッシュレス決済の需要が高まっています。そこで、感染症に配慮した非接触型決済環境の整備を後押しし、将来的な経済活動の生産性向上を目指すため、木更津市が推進する電子地域通貨「アクアコイン」の決済に対応し、市民課窓口等の支払いにおいて採用されている、キャッシュレス決済端末「IPPO」の導入経費に対する補助を行います。

具体的には、キャッシュレス決済端末「IPPO」の購入費および、登録代行手数料、SIM 開通手数料にかかった経費を原則 1 店舗 上限 32,000 円まで補助するものとし、レジカウンターが複数箇所ある場合には、カード会社の審査を通過した台数に応じて最大 5 台、14 万円まで補助します。

＜キャッシュレス決済導入キャンペーン詳細＞

対象要件	（１）中小企業者のうち、市内に事業所を有する法人もしくは、市内に在住している 個人事業主（組合、連合会、一般社団法人、一般財団法人、NPO 法人、公益法人については、その直接若しくは間接の構成員たる事業者の 2/3 以上が個人または中小企業） （２）市税の滞納がないこと （３）アクアコイン加盟店であること ※以下に該当する場合は対象外となります。 ①既に本補助金の給付を受けている場合 ②暴力団員等または、暴力団密接関係者である場合 ③「公共法人」である場合 ④「性風俗関連特殊営業」または当該営業に係る「接客業務受託営業」を行っている場合 ⑤宗教上の組織又は団体である場合 ⑥以上に掲げるもののほか、支援金の目的から適切でないと判断された場合
補助対象経費	（１）備品購入費（キャッシュレス決済端末「IPPO」24,800 円[税込]）

株式会社アイリッジ 広報担当　Email：pr@iridge.jp　TEL：03-6441-2325

	（２）手数料（登録代行手数料［楽天 Pay 等のセット］5,000 円[税込]、SIM 開通手数料 2,200 円[税込]）
補助率と補助上限金額	補助対象経費の 10/10（1 店舗上限 32,000 円。原則 1 店舗 1 台。ただし、レジカウンターが複数箇所にある場合は、カード会社の審査を通過した台数に応じて最大 5 台、14 万円まで補助）
申込期間	2021 年 7 月 15 日（木）から 2021 年 9 月 30 日（木）
申込方法	GOLDEXmobile の店頭（イオンモール木更津店、木更津太田店） もしくは 公民館出張受付にて申込み
その他詳細な情報	https://www.city.kisarazu.lg.jp/jigyosha/chusho/shien/1008715.html

アクアコインとは

アクアコインは、君津信用組合、木更津市、木更津商工会議所の 3 者が連携し普及を推進している、スマートフォンアプリ上で利用できる電子地域通貨です。2018 年 10 月に商用化を開始し、ボランティア活動等に対するポイント付与を通じた地域コミュニティ活性化への活用をはじめ、デジタルプレミアム商品券の発行、3 者職員の給与日に合わせた自動チャージの実施など、行政との連携においても国内で初めての試みを多数実施しています。2021 年 6 月 6 日時点で加盟店数 672 店舗、アプリインストール数 16,435 件、利用金額 6 億 131 万円となっています。

https://www.kisarazu-aquacoin.com/

MoneyEasy（マネーイージー）とは

株式会社フィノバレーが提供する、デジタル地域通貨サービスを短期間で安価に開始できるプラットフォームシステムです。スマートフォンアプリを使って、チャージから決済までを可能にします。支払方法として二次元コード読取方式を採用しているため、店舗側での初期投資や手間がかからず導入できることが特長です。また、グループ会社である株式会社アイリッジの顧客データ分析プラットフォーム「FANSHIP」と組み合わせることでマーケティング機能を融合した決済基盤が構築でき、地域活性化への活用が期待できます。オフィス内通貨としても利用できるため、社内制度との連携や社員間のコミュニケーション活性化施策などにも応用できます。

株式会社フィノバレー

株式会社フィノバレーは、デジタル地域通貨プラットフォーム「MoneyEasy」を軸としたフィンテックソリューションを通じて、世の中の様々な課題の解決を目指しています。地方活性化を目的とした岐阜県飛騨・高山地方のデジタル地域通貨「さるぼぼコイン」や千葉県木更津市の「アクアコイン」、大分銀行の「デジタル商品券発行スキーム」などの支援実績があります。2021 年 2 月には長崎県南島原市の「MINA コイン」、東京都世田谷区の「せたがや Pay」も提供開始しています。

https://finnovalley.jp/

株式会社アイリッジ

株式会社アイリッジは、「TechTomorrow：テクノロジーを活用して、昨日よりも便利な生活を創る。」という理念のもと、スマートフォンを活用した企業の O2O（OnlinetoOffline）/OMO（OnlineMergeswithOffline）支援を軸に、フィンテック、不動産テック、VUI（音声インターフェース）等、幅広い領域で事業を展開しています。O2O/OMO 支援ではアプリの企画・開発における業界トップクラスの実績に加え、アプリのマーケティング施策にも強みを持ち、ユーザーごとに紐付きの強さを判断し優良顧客へと育成するファン育成プラットフォーム「FANSHIP」を通じて、購買促進や CX 改善の支援を行っています。

https://iridge.jp/

※記載されている各社の会社名、サービス名、製品名等は、各社の登録商標または商標です。

株式会社アイリッジ 広報担当　Email：pr@iridge.jp　TEL：03-6441-2325